

政策分野 3 「低炭素社会・エネルギー転換」 ◎ : 新規レベルアップ

P.	事業名	事業費	所管部
53	◎ 次世代型エネルギータウン検討事業	10,500	政) 政策企画部
54	○ 次世代自動車導入促進事業	44,600	環) 環境都市推進部
55	○ 歩行者と自転車の共存する空間の創出事業	1,743,800	建) 総務部

低炭素・エネルギー

～エネルギー効率の高い持続可能な街
次世代型エネルギータウン検討事業
【新規】



政) 政策企画部

目的

低炭素社会と原発に頼らない社会を目指し、ICTや水素の活用などにより、エネルギー利用効率が高く、再生可能エネルギーが最大限活用された街の姿を検討

事業内容

[事業費10,500千円]

真駒内をモデルにスマートコミュニティの構築に向けた基礎調査を行うほか、将来的な水素社会も見据え次世代型エネルギータウンのあり方を検討

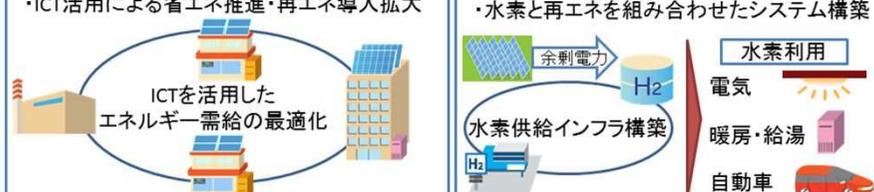
- ・真駒内地区におけるエネルギー活用基礎調査 5,250千円
- ・次世代型エネルギータウンの基礎的検討 5,250千円

(単位：千円)

	H27予算	H28予算	
		要求額	査定額
事業費 (うち一般財源)	0 (0)	12,000 (12,000)	10,500 (10,500)
査定の考え方	経費の精査		
H28予算の 特定財源			

検討内容

	真駒内をモデルとしたスマートコミュニティ検討	次世代型エネルギータウン(水素タウン)検討
28年度	真駒内のエネルギー基礎調査 ・将来のエネルギー需給の予測 など	次世代型エネルギータウンの基礎的検討 ・土地利用・エネルギー需要の想定 など
29年度	真駒内のエネルギー施策検討 ・取組の方向性、実現手法の検討 など	次世代型エネルギータウンコンセプト検討 ・活用するエネルギー関連技術の検討 など
30年度	真駒内のエネルギー施策の基本方針 ・スマートコミュニティの将来像、目標、取組	次世代型エネルギータウンのコンセプト ・次世代型エネルギータウンの将来像など
	真駒内駅前地区まちづくり計画の検討等に活用 ＜活用例＞ ○真駒内地区の低炭素化に向けた検討 ・エネルギーの面的利用の推進 ・ICT活用による省エネ推進・再エネ導入拡大	将来的な水素社会も見据えた拠点のまちづくりの検討等に活用 ＜活用例＞ ○水素を活用した先駆的なエリア形成の検討 ・水素と再エネを組み合わせたシステム構築



低炭素・エネルギー

～エネルギー効率の高い持続可能な街
次世代自動車導入促進事業

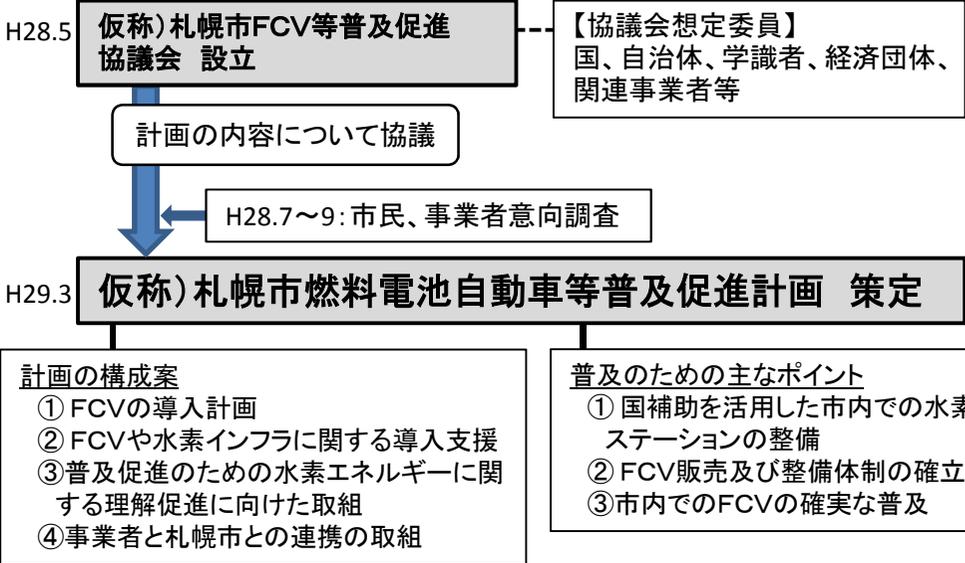
目的

運輸部門における大幅なCO₂削減を図り、札幌市温暖化対策推進計画を着実に推進するため、電気自動車等の次世代自動車の普及促進に加え、市内で導入実績のない燃料電池自動車（FCV）の普及に向けた取組を推進

(単位：千円)

	H27予算	H28予算	
		要求額	査定額
事業費 (うち一般財源)	41,246 (17,426)	44,649 (32,000)	44,600 (31,951)
査定の考え方	経費の精査		
H28予算の 特定財源	諸収入 12,649		

FCV関連事業
スケジュール



事業内容

[事業費44,600千円]

官民一体となってFCVの普及促進を図るため、仮称)札幌市FCV等普及促進協議会を立ち上げるとともに、FCVの普及促進計画を策定

- ・ FCV関連事業 6,548千円
 - 【計画策定】 4,493千円
 - 【協議会運営】 2,055千円

CO₂排出量の少ない電気自動車等の普及促進のための購入補助等

- ・ 次世代自動車購入補助 (230台) 25,100千円
- ・ 預託金等 12,952千円

低炭素・エネルギー

～自然と共生する環境負荷の少ない街
歩行者と自転車の共存する空間の創出事業

目的

市民生活の快適性向上と都市機能の維持のため、駐輪場や自転車の通行空間の整備と放置自転車撤去を通じて「歩行者と自転車が共存できる道路等公共空間」を創出

事業内容

[事業費1,743,800千円]

駐輪場整備および維持管理、自転車通行空間整備、自転車等放置禁止区域対策業務等を実施

- ・ 都心部駐輪場整備 (3か所) 1,457,120千円
 - ①北1西1地下駐輪場 (平成29年度末竣工予定) (135,800千円)
 - ②南2西3地下駐輪場 (平成31年度末竣工予定) (200,320千円)
 - ③西2丁目線地下駐輪場 (平成31年度中竣工予定) (1,121,000千円)
- ・ その他駐輪場整備 138,000千円
- ・ 自転車通行空間整備 10,000千円
- ・ 自転車等放置禁止区域対策業務 62,610千円
- ・ その他(都心部誘導整理など) 76,070千円

(単位：千円)

	H27予算	H28予算	
		要求額	査定額
事業費 (うち一般財源)	737,880 (28,089)	1,743,800 (340,700)	1,743,800 (340,700)
査定の考え方	要求のとおり		
H28予算の 特定財源	国庫支出金 561,100、市債 842,000		

都心部の駐輪場・自転車通行空間イメージ

①北1西1地下駐輪場 約500台

②南2西3地下駐輪場 約800台

③西2丁目線地下駐輪場 約1,600台

※南2西4官民協働駐輪場 (H28.4供用開始予定) 約460台

自転車通行空間整備(イメージ)